

平成 30 年度牧草類優良品種選定試験
（スーダングラス）

今雪 幹也・齊藤 武司

Selection test for excellent variety of grasses.
(Sudan grass)
(2018. 4~2019. 3)

Mikiya IMAYUKI, Takesi SAITO

要 約

スーダングラス極晩生 2 品種を栽培し、それぞれの収量について調査した。その結果、1 番草 2 番草の合計乾物収量で、「ヘイスーダン」が多収であった。

緒 言

スーダングラスについては数多くの品種（銘柄）の種子が一般に販売され、さらには毎年数種の新品種の種子も発売されており、自給飼料生産者は、その種子の選択に苦慮しているところである。そこで今回、「飼料作物系統適応性検定試験実施要領」（改訂 5 版）に基づき栽培収穫し、それぞれの収量について調査した。

方 法

- 1 供試品種名 : (全 2 品種)
ロールスイート bmr (極晩生)、ヘイスーダン (極晩生)
- 2 播種日:平成 2018 年 5 月 16 日
栽植様式:条播 (条間 75cm)、播種量:130g/a
- 3 1 区面積および調査面積 : 1 区 9m² (3m×3m), 3 反復乱塊法
- 4 施肥量

肥 料 名	施肥日 月/日	施用量 (kg/a)	要素量 (kg/a)				方 法
			N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
苦土石灰	5/14	4				0.60	全面散布
堆肥	5/9	300	0.26	2.70	4.00		全面散布
尿素	5/16	1.6	0.74				全面散布
基肥 合計			1.00	2.70	4.00	0.60	

結 果

- 1 気象概要
気 温 : 7 月、8 月は高かった。
降水量 : 7 月上旬に大雨が続いた後、1 ヶ月間ほとんど雨は降らなかった。
日照時間: 7、8 月はかなり多かった。
(図 1、図 2、図 3 参照)

2 生育概要

1) スーダングラス

1 番草、2 番草ともに「ヘイスーダン」が多収であった。

（表 1、表 2、表 3、表 4 参照）

総 評

今回の結果では、スーダングラスを作付する場合、1 番草、2 番草ともに「ヘイスーダン」が多収であった。

これらの成績をもとに、それぞれの作付け形態や給与形態に合った品種の選定をし、自給飼料の増産に努めてもらいたい。

図 1

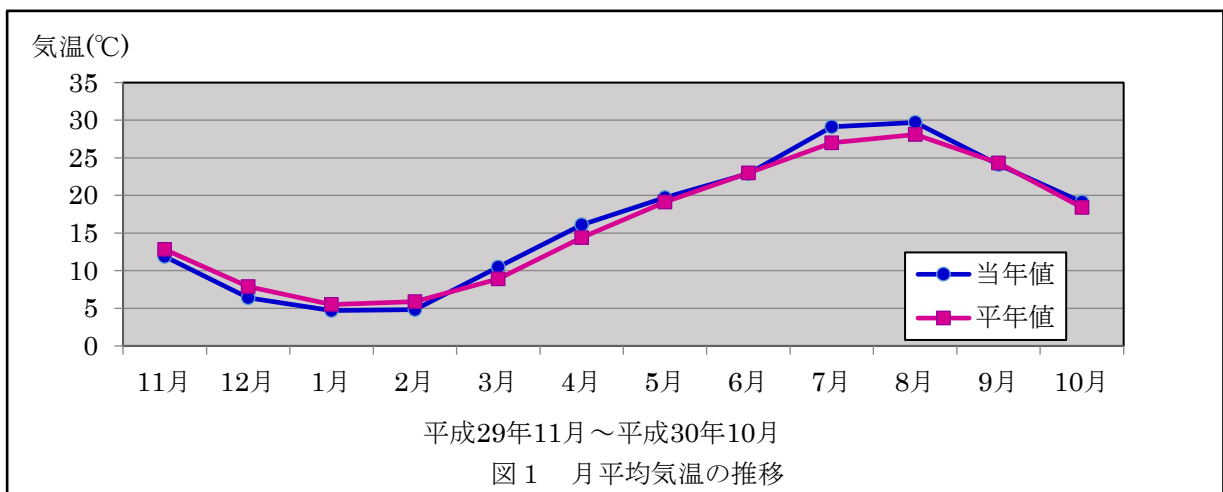
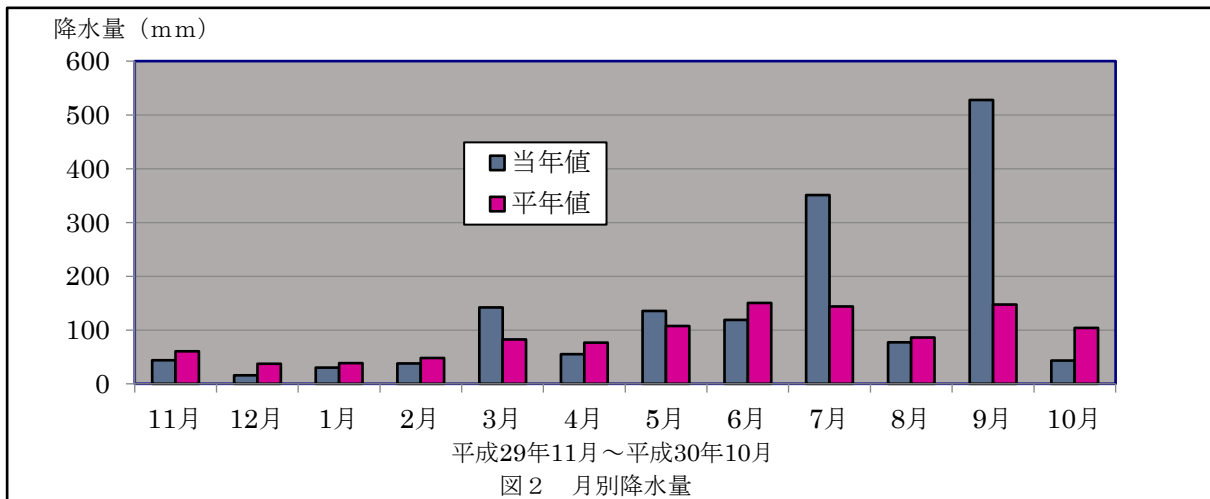
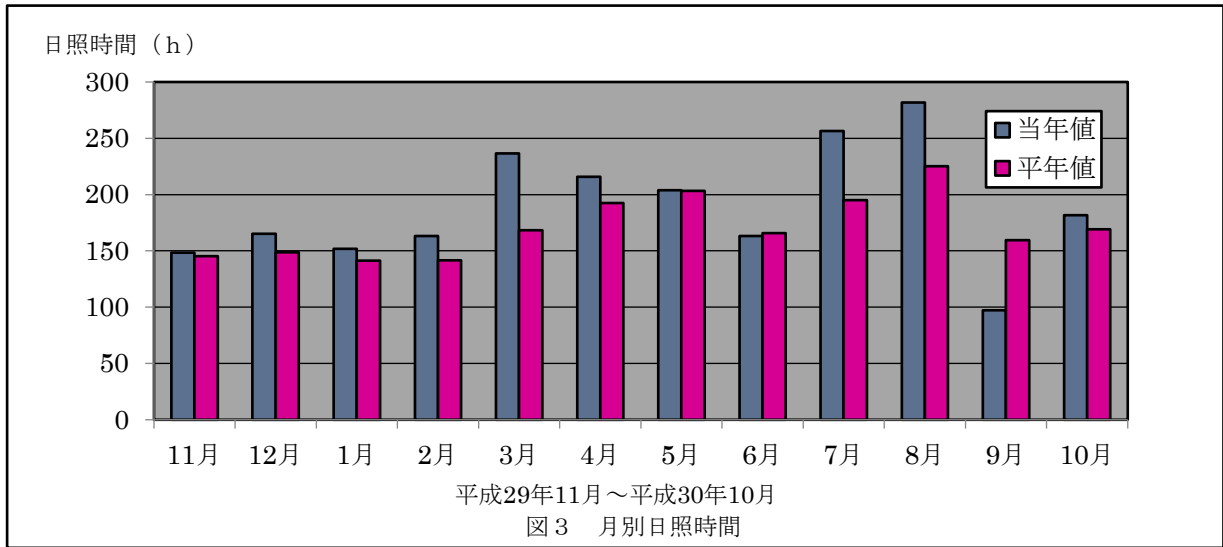


図 2



平成 30 年度牧草類優良品種選定試験（スーダングラス）

図 3



別紙：平成 29 年度高能力飼料作物優良品種選定調査結果（スーダングラス）

調査項目	発芽		定着		収穫日		倒伏程度		茎数(本)		草丈(cm)		稈径(cm)	
	良否	草勢	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草	1 番草	2 番草
品種・系統	9 極良 9 極良		1 番草 2 番草		9 極多 9 極多									
ヘイスダグン	8.3	8.3	7/2	8/7	1	1	123	80	188.8	155.5	8.3	9.2		
ロールスイート BMR	8.3	8.3	7/2	8/7	1	1	99	78	176.6	104.1	9.6	9.6		
CV (%)	0.0	0.0			0.0	0.0	10.8	1.3	3.3	19.8	7.2	2.1		
LSD(5%)	ns	ns			0.0	0.0	ns	ns	ns	10.0	ns	ns		

調査項目	生草収量(kg/a)			乾物率(%)			乾物収量(kg/a)		
	1 番草	2 番草	合計	1 番草	2 番草	平均	1 番草	2 番草	合計
ヘイスダグン	175.0	80.9	255.9	17.5	22.9	20.2	30.7	18.5	49.2
ロールスイート BMR	183.9	64.0	247.9	16.6	24.7	20.7	30.5	15.8	46.3
CV (%)	2.5	11.7	1.6	2.6	3.8	1.1	0.3	7.9	3.0
LSD(5%)	ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns	ns